

鳥取砂丘西側整備構想の進捗状況について（報告）

令和元年度に改訂した鳥取砂丘西側整備構想について、令和2年4月8日付けで鳥取砂丘未来会議から鳥取砂丘の滞在環境等の上質化に関する提言を受け、庁内検討会議で検討を行っていますので、進捗を報告します。

1. 鳥取砂丘西側整備における各施設の整備機能等

施設名（所管）	整備機能等	関係
リゾートホテル（民間） 	1 総合案内機能（多言語対応レセプション・砂丘コンシェルジュカウンター） 2 飲食提供機能（レストラン・カフェ・ラウンジ） 3 リフレッシュ機能（温浴施設・リラクゼーション） 4 情報交流機能（パンケットルーム・砂丘ギャラリー） 5 宿泊機能（ツインルーム、トリプルルーム） 6 野外活動支援機能（シャトルバス・レンタサイクルステーション・小型EV充電スペース） <u>以上、公募型プロポーザル^{※1}で事業者が提案した機能。</u>	機能分担 相互誘客 一体運営 連携
西側ビジターセンター （環境省・鳥取県） 	1 自然文化解説機能（砂丘ガイドツアー実施にあたっての支援・文化歴史分野に重点をおく展示） 2 環境教育支援機能（小規模ミーティングルーム等） 3 野外活動支援機能（トイレ・多目的利用対応設備・外構部の足洗い場等） <u>以上、国立公園利用拠点計画^{※2}で示された機能。</u>	
サイクリングターミナル（本市） 	1 総合案内機能（ツーリストインフォメーション・砂丘ガイドツアーに関するランドオペレーション等） 2 飲食提供機能（レストラン・カフェ等） 3 ストレージ機能（荷物預かり所・ロッカー） 4 リフレッシュ機能（シャワー設備・着替えスペース・トイレ・乳幼児対応設備） 5 情報交流機能（中規模ミーティングルーム・ゲストハウス・シェアオフィス等） <u>以上、国立公園利用拠点計画で示された機能。</u>	
柳茶屋キャンプ場（本市） 	1 アウトドアレクリエーションベース（有料キャンプ場、レンタルE-Bikeステーション） <u>以上、国立公園利用拠点計画で示された機能。</u> 2 グランピングやオートキャンプといった新たな機能 <u>以上、鳥取砂丘未来会議からの提言。</u>	
こどもの国（鳥取県） 	1 観光誘客に向けた施設整備 2 隣接する鳥取市の施設との連携 <u>以上、鳥取砂丘未来会議からの提言。</u>	

※1 公募型プロポーザル 本市が令和元年度に行った鳥取砂丘西側市有地活用促進事業に関する公募型プロポーザル。イラストは事業者が示したイメージ。

※2 国立公園利用拠点計画 環境省、鳥取県及び本市が令和元年度に共同策定した鳥取砂丘の滞在環境の上質化に関する計画。この計画で、砂丘西側に関する部分は、本市が平成15年度に策定し令和元年度に改訂した鳥取砂丘西側整備構想と整合する。写真・イラストは同計画で示されたイメージ。

2. 鳥取砂丘未来会議からの提言内容（本市関係部分）と検討状況等

提言内容	検討状況
リゾートホテルの整備（鳥取市）	
<p>リゾートホテルは、鳥取砂丘を滞在型観光地へと押し上げる起爆剤となる施設です。このため、公募事業者と連携し、砂丘西側の拠点としてはもとより、圏域の観光やジオツーリズムをけん引できる拠点として整備されるよう提言します。</p> <p>一方、リゾートホテルの整備による旅行者等の増加が、砂丘の希少な野生動植物（特に砂丘の西側及び南側の昆虫類）の生息に影響しないよう十分な対策を要請します。</p>	<p>公募事業者から、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で活動が制限され、事業に遅れが出ていることが報告される。海外向けの活動が一時中断し、国内向けの活動が順次行なわれている状況。</p> <p>砂丘西側での希少昆虫の保護対策については、鳥取県に対して共同実施を要望し前向きな回答をいただく。</p> <p>R2. 4. 23 公募事業者から報告を收受 文教経済委員会に報告（5/14）</p> <p>R2. 4. 24 測量調査実施（6/9完了）</p> <p>R2. 6. 22 地質調査実施（9/4完了）</p> <p>R2. 7. 20 鳥取県へ要望「希少昆虫の保護対策」</p> <p>R2. 9. 4 マーケティング調査実施（9/5完了）</p> <p>R2. 11. 18 路線測量実施（11/27完了）</p>
サイクリングターミナルと柳茶屋キャンプ場の整備（鳥取市）	
<p>サイクリングターミナル砂丘の家には砂丘西側の総合案内的機能を、柳茶屋キャンプ場にはグランピングやオートキャンプといった新たな機能を整備し、砂丘西側の拠点施設として民間活力の導入を前提に、一体的に運営されるよう提言します。</p>	<p>サイクリングターミナルの今後のあり方について方針を示していただくよう、庁内検討会議で意見書を作成し教育委員会へ提出。教育委員会からの回答を踏まえ、民間活力導入で柳茶屋キャンプ場との一体的運営が可能かどうか、令和3年度にサウンディング型市場調査を実施するよう現在調整中。</p> <p>R2. 10. 5 教育委員会へ意見書提出</p> <p>R2. 11. 5 社会教育関係者等と意見交換</p> <p>R2. 12. 3 教育委員会が意見書回答 ※要旨は次のとおり 砂丘西側整備を推進すべきと考えるが、次の項目について配慮を要望する。 ①宿泊体験機能の確保（利用に係る支援制度を含む） ②地域学習の場の確保（砂丘体験プログラム等を含む）</p>
西側ビジターセンターの整備（環境省）※抜粋	
<p>鳥取県の休憩舎付近に、サイクリングターミナルと役割分担したビジターセンターの分館施設を整備されるよう提言します。</p>	<p>環境省及び鳥取県と協議し、リゾートホテル開業予定の令和4年度中の事業化に向けて検討することを確認。環境省近畿地方環境事務所の市長表敬に際して、西側ビジターセンターの事業化を要望。</p> <p>R2. 8. 27 環境省及び鳥取県と協議</p> <p>R2. 10. 9 環境省及び鳥取県と協議</p> <p>R2. 11. 17 環境省近畿地方環境事務所長へ要望</p>
こどもの国の整備（鳥取県）※抜粋	
<p>さらなる観光誘客に向けた施設整備と、隣接する鳥取市の施設と連携した垣根のない施設運営に取り組まれるよう提言します。</p>	<p>柳茶屋キャンプ場とこどもの国キャンプ場の連携について、鳥取県に対して共同調査の実施を要望し前向きな回答をいただく。</p> <p>R2. 7. 20 鳥取県へ要望「キャンプ場の連携」</p> <p>R2. 10. 9 環境省及び鳥取県と協議</p>

3. 庁内検討会議

構成 行財政改革課、資産活用推進課、交通政策課、道路課、生涯学習・スポーツ課、観光・ジオパーク推進課（事務局：座長 平井経済観光部長）

経過（令和2年）

- 5月 設置準備 構成メンバーの検討、庁内調整
- 8月 第1回会議 課題共有、スケジュール調整
- 第2回会議 現地視察（サイクリングターミナル、柳茶屋キャンプ場）
- 10月 第3回会議 サウンディング型市場調査の検討

今後の予定（令和3年）

- 3月 サウンディング型市場調査公募
- 5月 サウンディング型市場調査実施